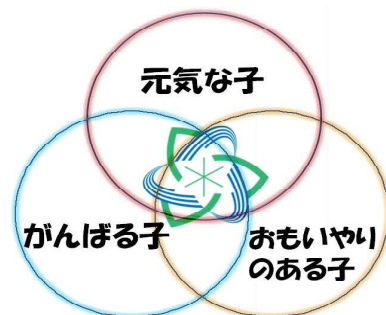


学校経営の方針

目指す学校像

地域とともに歩み、地域で育ち、地域に必要とされるゆり支援学校

【 目指す子ども像 】



1 教育目標

児童生徒一人一人の生命及び人権を尊び、障害の特性や状態、発達段階に応じた適切な教育を行い、その可能性を最大限に追求して**自立と社会参加**を目指すとともに、**明るく豊かな心**をもった人間を育成する。

2 経営の基本方針

- (1) 自立と社会参加を目指し、地域で豊かに生きる力を育成する。
 - ・キャリア教育全体計画を根底に据えた小中高の一貫教育の実践
 - ・個々の児童生徒の教育的ニーズを踏まえた指導と保護者や関係機関との連携
- (2) 地域・学校との交流を積極的に行い、地域における障害者理解を推進する。
- (3) 教職員の協働により質の高い教育を創造する。
 - ・切磋琢磨し、特別支援教育の専門性を互いに高め合う教師集団
 - ・授業のねらいを明確にし、評価、改善を積み重ねる授業実践

3 重点事項

<本校>

- (1) 新学習指導要領に基づく教育課程の改善
 - ・研究主題に基づく実践を通じた授業改善
 - ・新学習指導要領の実施状況の確認と教育課程改善に関する校内研修の充実
 - ・教育活動全体を通して行う自立活動の指導内容の整理と共通理解
- (2) 地域との連携による社会参加の基盤作りと職場定着の推進
 - ・コミュニティ・スクールの活動を通じた学校理解の推進
 - ・居住地校交流、学校間交流の充実及びセンター的機能としての障害理解授業の推進
 - ・中学部からの段階的な職業教育の推進及び作業学習の充実
 - ・地域の生涯学習団体等との連携など、卒業後の生涯学習の基盤作り
- (3) 様々な地域資源を生かした教育活動の充実
 - ・寄宿舎の機能を生かした生活体験等の実施
 - ・地域の人材や寄宿舎の指導力の導入による教育活動の充実

<分教室>

- (1) 児童生徒及び教職員の減少に応じた、本校と連携した教育活動の実施
 - (2) 一人一人の児童生徒の教育的ニーズに応じた教育課程の編成と指導の充実
 - (3) 授業づくり検討会による授業改善と職員の専門性向上
- * 閉室に向けた分教室における教育の整理と継承